

令和4年度

動物実験に関する自己点検・評価報告書

高知県立大学動物実験委員会

令和5年10月

1. 機関内規程

1) 評価結果 ■ 研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針（平成 18 年 6 月 1 日 文部科学省 告示第 71 号（以下、「基本方針」という。））に適合する機関内規程を定めており、適正に整備されている。 □ 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。 □ 機関内規程を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 高知県立大学動物実験規程、高知県立大学動物実験取扱要領、 高知県立大学動物実験施設における緊急時の対応マニュアル
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 基本指針に適合する機関内規程が定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する動物実験委員会を設置しており、適正に機能している。 □ 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験委員会を設置していない。
2) 自己点検の対象とした資料 高知県立大学動物実験規程、動物実験委員会議事録 なお、構成は委員長 1 名、委員 3 名である。
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 基本指針に適合する動物実験委員会が設置されている。
4) 改善の方針、達成予定時期
5) 開催日程 令和 4 年 5 月 13 日 申請 3 件（承認） マウス ddY 雄 100 匹 マウス Balb/c 雄 6 匹 ラット SD 雌 18 匹 令和 4 年 5 月 18 日 申請 4 件（承認） マウス ddY 雄 40 匹 マウス C57BL/6J 雄 40 匹 マウス ddY 雄 80 匹 マウス BALB/c 雌 96 匹 令和 4 年 6 月 3 日 申請 1 件（承認） マウス Balb/c 雌 36 匹

3. 動物実験の実施体制及び状況

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めており、適正に実施されている。 □ 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験の実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 高知県立大学動物実験規程 動物実験委員会議事録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 基本指針に適合する実施体制が整備されている。
4) 改善の方針、達成予定時期

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制及び状況

1) 評価結果 □ 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。 □ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 □ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。 ■ 該当する動物実験は行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 高知県立大学動物実験計画書 高知県立大学動物実験施設における緊急時の対応マニュアル
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 安全管理に注意を要する動物実験は無かった。
4) 改善の方針、達成予定時期
5) 実施状況

5. 実験動物の飼養保管の体制及び状況

1) 評価結果 ■ 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制、状況であった。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 実験室設置承認申請書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 基本指針や飼養保管基準に適合している。
4) 改善の方針、達成予定時期
5) 飼養状況 適正な飼養が実施されている。

6. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果 ■ 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 実験室設置承認申請書、高知県立大学動物実験計画書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 基本指針や飼養保管基準に適合した維持管理がされている。
4) 改善の方針、達成予定時期

7. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果 ■ 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 高知県立大学動物実験計画書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 適正に教育訓練が実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期

8. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果 ■ 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 高知県立大学動物実験規程、高知県立大学動物実験取扱要領、高知県立大学動物実験計画書、 動物実験委員会議事録、実験室設置承認申請書、 高知県立大学動物実験施設における緊急時の対応マニュアル
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 特になし
4) 改善の方針、達成予定時期

【動物実験計画の承認状況】

(令和 5 年 3 月 31 日時点)

年度	申請件数	承認件数 (修正後承認を含む)	購入匹数	教育訓練受講者数 (延べ人数)
平成 25 年度	5 件	5 件		
平成 26 年度	1 2 件	1 2 件		
平成 27 年度	1 2 件	1 2 件		
平成 28 年度	1 4 件	1 4 件		
平成 29 年度	1 8 件	1 8 件		
平成 30 年度	3 件	3 件		
令和元年度	6 件	6 件	ラット 18、マウス 192	21 人
令和 2 年度	7 件	7 件	ラット 218、マウス 260	15 人
令和 3 年度	7 件	7 件	ラット 18、マウス 222	19 人
令和 4 年度	8 件	8 件	ラット 18、マウス 398	68 人

【実験動物の飼養保管施設の状況】

(令和5年3月31日時点)

飼養保管施設名称	設置場所	最大収容数(匹)
ラット代謝実験室	高知県立大学 池キャンパス 本部・健康栄養学部棟	250
ラット飼育室		200
マウス代謝実験室		400
マウス飼育室		400

平成31年3月27日設置承認